

# 南部地区再編案A意見一覧

|      |       | 学校の規模   |   |  | 学校の配置・通学   |  |  | 小中一貫教育   |   |  |
|------|-------|---|---|--|--|--|--|--|---|--|
|      |       | メリット  | デメリット   | その他  | メリット   | デメリット  | その他  | メリット   | デメリット   | その他  |
| 南部地区 | 第二小学校 | <p>②一学年の児童数が増えて、クラス替えも行うことができるので、多くの人と関わることができる。普段の授業や行事に活気が出る。</p> <p>③ひと学級での人数は適正であると思います。</p>  | <p>①分離型だと交流の場が少なくなるので、分離型の小中一貫校は、少し考える必要がある。</p> <p>②友田小では少人数教育で目が行き届いていたのに、統合して人数が増えると学力の差がさらに開いてしまうかもしれない。</p> <p>③この学級数で学校を運営するにはかなり少ないと感じられます。南部地区再編案Aで行くとしたら少数学級で1人の先生が見る生徒数を少なくしてみる事ができた子どもたちに目が行き届いていいのかと思います。</p> | <p>①少子高齢化の中で一定数の児童を確保することは、大変なことである。2059年度の第二小学校と友田小学校を併せた349人で12学級は、1クラス30人以下となるので、現状では、適正と考えられる。しかしながら、情緒不安定な生徒もこれから多くなるので、特別支援教室を含めた適正規模を検討してほしい。</p> <p>④今年度の合唱コンクールを見ても2年前よりはるかに少なく、今すぐにも再編しても良いくらい。校舎や敷地がこの人数に対して勿体ない気がする。</p> | <p>③学校位置は適切であると思われる。通学距離は小学生の低学年であっても問題ないと考えられます。</p>                                      | <p>②友田小学校の児童たちは通学が遠くなるので、バス会社に協力していただく必要がある。</p> <p>④友田、駒木野地域からの距離があること。近年の夏の暑さや、部活生の帰宅時間の暗さも安全性に欠けるのでスクールバスの導入の検討。</p> <p>⑤学区編成は自治会活動や祭典行事等、地域の活動に大きな影響がある。したがって、町の分断がないことが望ましい。再編成案では、千ヶ瀬町に分断されているところがある。地元住民の意向を確認し、理解を求める必要がある。</p> <p>⑤案では、友田一丁目等、通学路が遠距離になる地域については体力面（特に小学校低学年）の負担が大変心配である。また、吉野街道が主要な通学路になるが、まだ歩道が十分に整備されていないところもあり、交通安全上非常に心配である。学校配置にあたって通学距離、交通安全についても一層の配慮、十分な検討が必要である。</p>   | <p>①学校の配置については、教育委員会の考えは、理解できる。</p>  | <p>①施設一体型で小中一貫校を実施することが望ましい。9年間で一貫した教育を行うので、将来の進路設計を検討しやすい。例えば進学コースとかを新設し、選択の自由を与えたい。</p> <p>②ほぼ同じ児童が同じ中学校に進学するので、通学場所が変わることが多少の刺激になって良い。</p> <p>③分離型は中学生になるという自覚が目覚めるのではないかと思います。上級学年になるという意識、大人へのステップになると思えます。</p> | <p>①進学コースとかを新設し、選択の自由を与えたい。ただし、そのことばかりを考えると格差社会を生み出すことがあると思います。</p> | <p>④元々小学校を合併するのであれば、わざわざ中学校が違う場所でもっていいのかな。</p> |
|      | 友田小学校 | <p>②1クラスの人数を増やすと言うのは、子供達にとって友達も増え、共に競い合う競争心が養える。</p> <p>③1学級の児童、生徒数、学級数、学校全体の学級数の観点からしたら、友田を2小へ再編する案は適切だとは思う。</p> <p>④今まで単級でクラス替えさえなかった友田の児童にしたら、再編した事によりクラス替えがあり、児童同士の組み合わせの検討が出来るので、6年間の学校生活に変化を見いだせると思う。</p> <p>⑤バランスのいい生徒数になる</p> <p>⑥どちらも丁度よいと思う</p> | <p>②クラスの人数が少なければ、教育者の指導が行き届き、学力や教養の向上にもつながるので、単にクラスや人数を増やす必要がない。</p> <p>③団体での生活、授業が苦手な子供にとったら再編する事により、居場所がなくなったり、居づらくなったり、学校に行きたくないと言う子も増えそうな気がする。</p> <p>現在友田は単級だが、単級でさえ、イジメ問題が発生するのに、再編したらそういった問題がもっと浮き彫りになりそう。</p>     | <p>⑥南部地区再編案A,B規模的には同じ</p>  | <p>⑤友田小が築70年になるまで、2小との統合の時期を延ばせるようであれば、通学の負担が減る。</p>                                       | <p>①低学年の児童には、二小まで徒歩で通うのは遠すぎると共に、安全面の確保が大変になる。仮に公共交通機関を利用するにしても、適当な便が確保できるのか交通費はどうなるのか、結局児童と保護者の負担が増えることに対する対策も必要と考えます。</p> <p>②友田小学校から第二小学校に通学になると、小学校一年生は、徒歩で約80分かかろう。親が送り迎えを必要となるのは明らかだろう。</p> <p>冬は帰りは、暗くなるだろう。公共バスも行きは、上級生が共に行ってくれるが下校は、一年生一人では、無理があると思う。</p> <p>④友田町1・2丁目は通学路の距離が長くなり、安全確保が課題。</p> <p>④友田小は災害時に避難所になっており、その場所がなくなる。</p> <p>⑤小学校が遠くなり、通学の負担は大きい。</p> <p>⑥通学に時間がかかる（特に低学年）、歩道が整備されておらず、安全面が心配。</p> <p>⑥小中が分離となると、建て替え費用も南部地区再編案Bに対して増加？</p> | <p>①それぞれ独立した施設で学ぶことで児童、生徒はこれまでと同様に違和感なく過ごせる。</p> <p>②新たな場所にある中学校に行く事で、中学生になったと自覚し、新たな気持ちで進学ができる。</p> <p>③多感な時期である中学生とやんちゃな時期である小学生を分けるのは賛成である。</p> <p>③中学生は受験や就職を控えていることから、小学校と分離型にした方が勉強に集中出来るのではないか。</p> <p>⑤全体の人数が多くなりすぎず、丁度よい。</p> | <p>①施設の維持管理費など固定費は南部地区再編案Bよりも多くなると思われる。</p> <p>②通学時間が長い</p> <p>③学校運営費が高む</p> <p>③子供達にとっても小中学生が一緒だと落ち着かないと思う。</p> <p>⑤小・中の連携が一体型に比べるとはかりづらい</p>   | <p>⑤分離型の場合の建設費用は、一体型に対してどうなのか？</p>                                  |  |
|      | 第二中学校 | <p>①現状の学校存続の視点から見ると、小学校2校を統合することは望ましいと考える。</p> <p>②生徒数の減少、学校施設老朽化を考えると再編は止む得ない。多くの仲間と共に学び、切</p>   | <p>①学校存続の希望を満たしていないという視点から統合と考えると、生徒及び保護者、地区の住民から見ると、理解を得ることは高い壁があると思う。この事を理解してもらおう施策が最も</p>  | <p>⑦23区内（人口増加都市）と青梅市の状況と予測を考えると東京都の基準を単純に用いていいのかわからない。</p> <p>友田小と二小の区割りの見直し（長淵地区と千ヶ瀬町4～7丁</p>   | <p>①現状の通学負担を考えると再編案に妥当</p> <p>②生徒数、施設老朽化等から再編配置は止む得ない、クラス替え、クラブ活動の選択、様々な考えに触れる機会が多くなる等</p> | <p>②小中一貫校を目指すなら分離型は施設効率が悪い。通学手段、不登校、いじめに配置が必要である。</p> <p>③友田小から二小になることで、友田1丁目方面の子は更に</p>   | <p>②小中一貫校は連携した指導教育ができる。</p> <p>④中学校への進学不安が和らぐ、一定の小中の学習の繋がりが図れる。</p> <p>⑤ほぼ同じ児童が同じ中学校に</p>  | <p>①建物が一体となっていない小中一貫教育は、望ましくないと考える。</p> <p>②先々を考え分離型ではない</p> <p>③交流する時間がほばないので、関わりや繋がりが減少して</p>  |   |  |

|  | 学校の規模  |  |     | 学校の配置・通学   |  |     | 小中一貫教育   |   |     |
|--|--|--|-----|--|--|-----|--|---|-----|
|  | メリット   | デメリット  | その他 | メリット   | デメリット  | その他 | メリット   | デメリット   | その他 |
|  | <p>磋琢磨できる環境は大事である。</p> <p>③望ましい規模を維持できるので良いと思う</p> <p>④学校の規模維持が図られる</p> <p>⑤一学年の児童数が増えて、クラス替えも行うことができるので、多くの人と関わることができる。普段の授業や行事に活気が出る。</p> <p>⑥学校の規模については適正だと思う</p> | <p>必要と考える。</p> <p>②友田小から通学距離が長くなり通学手段、不登校、いじめ等の配慮が必要である。施設一体型が先々の生徒数、施設効率等からして良い。</p> <p>⑤友田小では少数教育で目が行き届いていたのに、統合して人数が増えると学力の差がさらに開いてしまうかもしれない。</p> | 目)  | <p>で良い。</p> <p>③二小の敷地、30分程度の通学は良いと思う。</p> <p>④地理的に二小の位置がいい</p> | <p>遠くなってしまう。特に冬の下校時間は暗くなるので心配。</p> <p>③通学途中、歩道のない所があるので、安全確保が懸念される。</p> <p>④友田地区の児童の通学距離がかかりすぎる</p> <p>⑤友田小学校の児童たちは通学が遠くなるので、バス会社に協力していただく必要がある。</p> <p>⑥友田学区から見ると通学の負担がある。交通量の多い道路事情を加味する必要がある。</p> <p>⑦友田小と二小の統合は疑問。友田小低学年が二小への通学は、非常に厳しい。統合であれば公共機関ではなくスクールバスを運行する。</p> |     | <p>進学するので、通学場所が変わることが多少の刺激になって良い。</p> <p>⑥小・中が離れることでそれぞれの教育の取り組みが図れる</p> | <p>しまう。</p> <p>⑥連携については離れている分取りづらい（現状と同じ）</p> |     |